



下葉が傷んだ苗では
美しい切り花も採れない!

下葉が枯れ上がり、茎が棒のよう
になった苗、葉が黄色く変色してし
まった苗、ひよろひよろと徒長した
苗…。夏の切り花として人気のア
スターですが、このようなひどい状
態の苗を店頭で見かけることも少
なくありません。

アスターの苗作りに携わる生産
者にとって、これは避けて通れない
切実な問題です。これまで、下葉の
枯れや黄化を防ぐ効果的な栽培技
術はありませんでした。少しでも
きれいな苗を出荷するために、枯れ
た下葉を一枚ずつ手で処理し、出荷
できない分を見越して多めに苗を
作るなど、膨大な時間とコストをか



下葉の枯れよ、サヨウナラ!
苗作りのお悩みがこれで解決!

小特集

ベテラン生産者の成功事例レポート

下葉まで元気な アスターの苗作り

下葉の枯れ、黄化、徒長…。花の苗作りや鉢栽培で、必ずと言っていいほど直面
するこれらのトラブルは、切り花需要の高いアスター栽培では致命的なもので
すが、解決する栽培技術が今までありませんでした。

今回ご紹介する亜リン酸肥料「ホスカル」は、定植までに希釈液を数回、葉に散
布、または液肥として与えるだけ。ハリとツヤのある葉が根元までぞろい、しま
りのある健康な苗に育ちます。アスターのベテラン生産者も認めたこの効果、
ぜひお試しください。

文 サカタのタネ

けなければならなかったのです。
ご家庭での栽培でも、同じトラブ
ルに悩まされたという方は多いの
ではないでしょうか。せっかく「育
てた切り花を楽しみたい」と思っ
ても、下葉が汚らしくては花瓶に飾
ることもできません。また、プロの
農家ではないけれども「上手に作れ
たら直売所へ出荷しよう」と考え
ている方にとっても、悩ましい問題
なのではないでしょうか。



下葉が枯れて黄色に変色したアスターの苗

下葉の枯れは リン酸不足から

リン酸は、生長が盛んな根や芽
の先端で細胞が増えるために欠
かせない成分です。生長期に適
切にリン酸を吸収することで、病
気に強い健康な株に育ちます。
また、茎や葉が元気になり、実つきもよくなります。
このように、植物の生長に欠かせ
ないリン酸ですが、元肥で施され
るリン酸の中には、アルミニウム
や鉄と結合してしまうと、根から
吸収されません。土中に十分なリ
ン酸成分が含まれていても、植物
には不足してしまうことがあるた
め、元肥以外の液肥による追肥
が必要です。
「ホスカル」は、生長期の苗で不
足しがちなリン酸を、効果的に与
えることができる肥料です。



下葉枯れ・黄化のない
元気な苗が育つ!

カルシウム

リン酸とセットで効果を発揮
細胞壁の一部になるカルシウム
は、リン酸とセットで吸収されて
効果を発揮します。

亜リン酸

分子が小さく吸収性が高い
リン酸より分子が小さく水に溶け
やすいため、葉面散布でスムーズ
に吸収されます
すぐに効果が現れる
吸収された亜リン酸はそのまます
ぐに植物内で利用されます。また、
リン酸転化により植物内の活性
酸素を低下させます。

亜リン酸と
カルシウムが効く!
「ホスカル」
の効果



そんなアスターの苗作りに、強力な助っ人資材が登場しました。今回ご紹介するのは、ポットへ定植する前に葉に散布するタイプの亜リン酸肥料「ホスカル」。下葉枯れや黄化といったアスター苗栽培の問題を、抜本的に改善する可能性がある機能性資材です。

**葉面散布するだけで
下葉枯れにバツグンの効果**

「ホスカル」の効果を知り、いち早く栽培に取り入れた苗生産農家もいます。アスターの苗栽培には定評のある、ベテランの栽培家です。プロの生産農家にとって、苗の品質は死活問題。熟練した苗栽培の技術を持ちながら、新しい栽培技術も

生産農家の使用実績

- 5月中旬、10.5cmポットに定植
- 「ホスカル」1000倍液を適宜4回散布
- ハモグリバエ防除あり 殺菌剤散布なし



開花しても下葉まで青々とした苗 (8月上旬)



ハリのある葉が地際まで茂っている苗 (8月上旬)



実際に「ホスカル」を使用して出荷される苗

積極的に取り入れており、「ホスカル」をアスターの苗栽培で試してみることになりました。

結果は上々。5月中旬にポットに定植し、「ホスカル」を適宜使用して育てたアスターの苗は、7月には立派な苗に育ちました。下葉の枯れや変色がほとんどなく、一枚一枚の葉肉がゴワゴワして厚く、よく

しまった苗は市場でもよい成果を得られたそう。「ホスカル」の効果で、無駄のない苗生産に成功したと言えます。

「ホスカル」は、亜リン酸とカルシウムを主成分とした亜リン酸系液肥です。下葉の枯れや黄化に効果があるだけでなく、病害を寄せつけない株に育てます。また、植物全体を引きしめる効果が高いため、苗の徒長を防ぐことができます。

生長の盛んな植物には欠かせないリン酸ですが、元肥で施される成分は吸収されにくいことが多く、元肥以外の液肥で与えるのが効果的だと言われています。「ホスカル」の成分である亜リン酸は、リン酸より分子が小さく水に溶けやすいため、葉面散布や液肥として与えると、スムーズに吸収されやすくなります。また、カルシウムとセットで吸収されることで、どちらもより効果的に力を発揮できるのです。

咲いた花がいくらか美しくても、下葉が枯れてしまっていてはきれいな切り花は採れません。「ホスカル」なら、目に見えてその効果を実感でき、使い方も簡単です。プロの生産者も認めたこの実力、今年こそ直売所への出荷に挑戦したいと思っている方にも、家庭菜園でアスターを楽しみたい方にも、ぜひ試していただきたい資材です。

**アスター栽培にぜひおすすめ!
植物の着花を促進し、茎葉を丈夫にする液状肥料** **NEW**



10ℓ



500ml

亜リン酸肥料「ホスカル」は、吸収性の高い亜リン酸とカルシウムを主成分にし、植物の生長に必須で生育や発根を促進する肥料成分を含んだ液状肥料です。カルシウムに拮抗するカリを含まず、リン酸の供給と同時にカルシウムを供給できます。植物の茎や葉をかたくする、葉先の枯れを防ぐ、着花、着果の促進、果実を充実させ糖度を増すなどの高い効果があります。

使用方法

育苗期 ……500~2000倍に薄めて使用
育苗期以降 ……500~1000倍に薄めて使用
※ホスカルは酸性のため、アルカリ性資材との混用はできません。硫酸マグネシウムとの併用が効果的です。

チッ素 リン酸 カリ カルシウム
2 : 15 : 0 : 5



効果

- 着花(着果)促進、糖度向上 1000~2000倍
- 高温・N過多時のCa欠乏対策 500~1000倍
- 細胞皮(膜)の硬化促進 500~1000倍
- わい化効果(株をしめる効果) 500倍
- 植物の抵抗力促進(活性酸素除去) 500~1000倍